

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 沖縄復帰式典（式次第、含叙勲）(5)


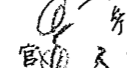

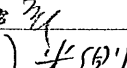
メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43585

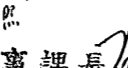
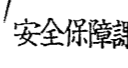
高松大使に封寸の米例紋勅




秘
無期限

別紙 紛争書
コナトに付

措置あり

儀典長 
 儀典官 
 儀典官 
 事務官 


別紙 紛争書
人事課長 
 安全保障課長 

アメリカ局長 
 参事官 
 北米第一課長 

沖
連
経
書

4/11

儀典のコメントは別紙にあり

米側1に付高瀬大使叙勲 

47. 4. 3
米北1

1. 4月3日 在米大使館 2755-公送付

吉野アチカ局長に付し、米側1日 後付に
 際し、高瀬大使に叙勲を付するに
 (日本側の感服を促すこと、及び)
 部内での検討中である、向大使に叙勲を
 受けた。米側1は 何らかの日本政府としての了解
 (米側1)
 并に父老と出たか否か承知して、
 あり、吉野局長より、米側1の配慮は多し、
 (手続上の内題をとりやめ)
 念のため米側1内部 確認すべしと述べ
 ました。

シ
ニ
ミ
ツ
に
連
絡
。
レ
取
り
付
け
ず
。 (4/11)

2. 別紙 4月10 在米大使館 シニツ

より米北1 在米大使館に付し 同様の趣旨の
 照会があった。際、在米大使館より、米側1の
 配慮に謝すこととし、高瀬大使か
 かの叙勲を受けるとして、
 何らかの手続上の定数はなく問題ない
 と思われ、旨とあり、米側1に回答(米側1)を
 付した。

3. 本件に付し 何らかの御意見を付し、御返答、
 願います。

儀典長

外務省が日本人に授与する
場合、事前日本政府の
同意をとりつねにするに
ついで、お付にのり
米大使館より外務省に申し上
る。日本政府の意向を照会し

儀典官

儀典官

事務官

(1972.4.8
儀典官室
河崎、2088)

高瀬代表の米勲章受勲について

1. 高瀬侍郎(外務省顧問)氏は沖縄復帰準備委員
員会日本政府代表であるが認証官ではないので、官
吏服務紀律第8条2項(認証官、政務次官、大臣
秘書官たる特別職の公務員が外国勲章を受領す
るときは、事後において勲記字を添え受領許可書と内
閣総理大臣あてに提出して内閣の許可を求めることが
必要である)が準用されない。

したがって、受勲の事実を外務大臣に報告、記録に止め
ておくため勲記字を添え受勲報告書を外務大臣あてに
提出しておくだけで随時着用して差支えない。

2. 従来、米国からは防衛庁の制服職員のみが軍人勲章
たる Legion of Merit 等を受勲している。
米国には1945年7月に、民間功労者顕彰用として自由
勲章(Presidential Medal of Freedom、等級がないもの)

が制定され、内・外人に授与されているが、未だ日本
人でこの勲章を贈られたものはない。

(別紙、在米大使来信昭和38.7.6付政才3940
号参照)

儀典課
参事官

アメリカ局長

参事官

課長

朝野新聞 特別寄稿 対
改才 3940号
昭和38年7月6日

外務大臣 殿

在米
武内大



米国における民間功績者顕彰に
関する件

ケネディ大統領は7月4日の建国記念日を
機とし、米国の国民生活向上に極めて顕著に貢
献した内外人31名に対する「自由勲章」(Presi-
dential Medal of Freedom) の授与を発表した。

元来本件勲章は1945年7月の大統領令に
より制定せられ、1952年の同令改正で米国
の安全保障に顕著な貢献をつた者に対し、随時
授与されることとなり、今年初めまでに24名

に授与されたが、ケ大統領は本年12月の大統領
令をもつて本件勲章規定を再改正し、非軍人に
対する最高の勲章として冒頭の如き功績のあつ
た者に対し毎年授与することとし、今回その最
初の受賞者発表をみたものである。

これら受賞者の総数はポール国務次官、ケネ
ディ法務、ヒレブリーズ保健、教育、厚生、
ワーク労働各長官、ゴールドバーグ最高裁判事
ロッキンガム大使、その他計70名か
ら成る非軍人顕彰委員会によつて行なわれ
受賞者の範囲はマリアン・アンダーソン(黒人
女性歌手)、ラルフ・バンチ(国連事務次長、
黒人)、ジョン・マックロイ(前世銀総裁)、ジ
ョージ・ミーニー(AFL-CIO会長)、ジ
ェームズ・ゴナント(ハーバード大学前総長)、
ロバート・キフユース(エール大学体育主事)、
アルト・ルッペン(ピアニスト)、リオン
・ワイルダー(小説、劇作家)、アンドリュ

188

在外公館

3218

在外公館

ー・ワイアス（画家）等、政治、外交、教育、音楽、科学、著作、体育、社会事業等広く社会各界にわたるのみならず、ジャン・モネー（仏人、経済専門家）、パブロ・カザルス（スペイン人、作曲家、指揮者）等、外国人をも含んでいる。

本件に関する、ワイト・ハウス発表、受買者略歴、改正大統領令テキスト各2部および関係新聞記事別添報告申進する。

付属物至便（行）

北米一課長代
(52621)
m-h

儀典長

儀典官

儀典官

事務官

事務官

秘密標記(赤色)

() 第 229 号
昭和 47 年 5 月 11 日

外務大臣殿

在準備委代表事務所
高瀬代表

(件名)

Decoration for Distinguished Civilian Services
の受領

引用公・電信
目録・番号

5月10日 本使はランポート高等弁務官主催 本使送別委員会
に出席したところ、思ひかけなく 同弁務官より 米陸軍長官の

Citation (テキスト別添) 及び Decoration for
Distinguished Civilian Services と授与され

仕送付先 付録郵便 (赤) 付録郵便 (青) 付録郵便 (緑) 付録郵便 (紫)

本信送付先:

本信写送付先:

省内写配付番号先:



GA-3-1

在外公館

左のTにE受領した。右報告する。

GA-4

外務省

J
J

Department of the Army
Ambassador Jiro Takase
is awarded The
Decoration for distinguished Civilian Service

Citation. Ambassador Jiro Takase of Japan is awarded the Decoration for Distinguished Civilian Service for his invaluable contributions to the United States Civil Administration of the Ryukyu Islands (while serving as the representative of the Government of Japan to the Advisory Committee to the High Commissioner of the Ryukyu Islands from February 1968 to March 1970 & as the Representative of the Government of Japan to the Preparatory Commission from March 1970 to 14 May 1972. Ambassador Takase carried out his high responsibilities with utmost skill and dedication, greatly assisting the High Commissioner of the Ryukyu Islands in the fulfillment of his responsibilities and contributing importantly to the maintenance & strengthening of close & cooperative relations between the United States and Japan.

Washington, D.C.

ROBERT F. FROEHLKE ✓
Secretary of the Army

北米一課長
No. 176

The Embassy of the United States of America presents its compliments to the Ministry of Foreign Affairs and has the honor to inform it that the Secretary of the Army Robert F. Froehlke has decided to award to Ambassador Jiro Takase the decoration for Distinguished Civilian Service of the Department of the Army. The decoration for Distinguished Civilian Service is the highest decoration that can be made by the Department of the Army to a private person. Ambassador Takase's decoration will be made in recognition of the skill and dedication by which he carried out his high responsibilities as representative of the Government of Japan to the Advisory Committee to the High



2

Commissioner of the Ryukyu Islands from February 1968 to March 1970 and as the representative of the Government of Japan to the Preparatory Commission from March 1970 to May 14, 1972. The decoration will be bestowed on Ambassador Takase by the High Commissioner of the Ryukyu Islands at a ceremony to be held in Okinawa prior to May 15, 1972.

The Embassy of the United States of America avails itself of this opportunity to renew to the Ministry of Foreign Affairs the assurances of its highest consideration.

Embassy of the United States of America,

Tokyo, April 20, 1972.